

かとう鳳クリニック通信

コロナに負けるな！ がんばれ大阪！ がんばれ日本！



熱中症に注意しましょう

熱中症の症状

初期には、めまい、立ちくらみ、足の筋肉がつる、お腹の筋肉のけいれんなどが起こります。

症状が進むと、頭痛、おう吐、ぐったりした感じになります。さらに重症化すると、意識障害、全身のけいれん、体が熱くなる高体温などが起こり、ときに死につながることもあります。

高齢者は特に注意が必要！

高齢者の場合、突然重症になるケースや、死亡例も多いので特に注意が必要です。

高齢になると老化により、暑さを感じにくくなります。すると熱中症になったことに気がつかず、気づいた時には症状がかなり進行し、重症化してしまっているのです。

高齢になると汗をかきにくくなるので、体内の熱を外に逃がすことができなくなってしまいます。

高齢者は若い頃に比べ、体内の水分量が減少している上に、のどの渇きを感じにくいので、水分がうまく補給できず、脱水症状を起こしやすいのです。

のどが渇いていないときでも、こまめに水分をとる習慣をつけましょう。



コロナワクチン予約受付中

当院では堺市在住の方とかかりつけ（定期的に受診されている方は他市可）対象となります。現在、ファイザー製ワクチンを使用しております。

3回目・4回目の予約はもちろん、新規接種の予約も可能ですので受付までお申し出ください。

4回目の接種対象者：①60歳以上

②18歳以上60歳未満のうち基礎疾患を有する方 となります。

※②に該当する方は、申請が必要ですので下記までお問い合わせください。



新型コロナワクチンコールセンター TEL：0570-048-567



減感作療法はじまります スギ花粉症でお困りの方に・・・今がチャンス！

シダトレン、シダキュアというお薬の内服による治療です。

正しく治療が行われると、初めてのスギ花粉飛散シーズンから症状を和らげることが期待できます。

年単位で継続することで、根本的な体質改善が期待できると考えられています。

治療期間は3～5年かかると言われています。（ハウスタスト減感作療法は年中始めることが可能です）



リフィル処方箋

「リフィル」とは、何度も病院へ行かなくても一枚の処方箋で、複数回にわたり薬局で医薬品を受け取れる制度です。当院でも医師の判断に基づいて、『全身状態が安定している定期受診患者さま』に対して発行可能です。年に1回当院での定期検査が必要です。



医療法人泉翔会 かとう鳳クリニック

☎ 072-272-8811